



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マンダム

コード番号 4917 URL <http://www.mandom.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 西村 元延

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務管理部長 (氏名) 越川 和則

TEL 06-6767-5001

四半期報告書提出予定日 平成24年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	46,646	5.7	5,876	5.2	6,103	4.3	3,237	16.3
23年3月期第3四半期	44,125	6.5	5,587	3.7	5,852	2.2	2,783	△11.8

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 2,906百万円 (17.7%) 23年3月期第3四半期 2,469百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	138.45	—
23年3月期第3四半期	119.04	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	54,474	46,541	79.0
23年3月期	53,328	45,291	78.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 43,043百万円 23年3月期 41,748百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
24年3月期	—	30.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,500	5.7	6,250	8.7	6,450	7.4	3,420	28.0	146.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	24,134,606 株	23年3月期	24,134,606 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	753,936 株	23年3月期	753,410 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	23,380,824 株	23年3月期3Q	23,381,112 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
4. （参考）個別財務諸表等 .....	10
(1) （参考）四半期貸借対照表 .....	10
(2) （参考）四半期損益計算書 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により、大変厳しい状況で推移しました。現在はサプライチェーンの復旧が進み、景気も緩やかに持ち直しつつあるものの、世界経済の減速や長引く円高の影響により、先行き不透明な状況が続いております。また、当社海外グループの事業エリアであるアジア経済は、世界経済の影響を受け全般的に減速気味であるものの、総じて堅調に推移いたしました。

このような経済状況のもと、当社グループは持続的な成長の実現に向け、「コア事業である男性グルーミング事業の安定成長」「女性コスメティック事業の展開強化」「アジアを成長エンジンとした海外事業の継続強化」に取り組みました。

当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、466億46百万円（前年同期比5.7%増）となりました。これは主として、国内においてコア・ブランド「ギャツビー」が第3四半期（10月～12月）では第2四半期までの伸長は確保できなかったものの堅調に推移したことと、女性コスメティック事業が国内外において順調に拡大したことによるものであります。

営業利益は、58億76百万円（同5.2%増）となりました。これは主として、国内における原価率の上昇や、マーケティング費用（販売促進費）の投下があったものの、増収効果が上回ったことによるものであります。その結果、経常利益も61億3百万円（同4.3%増）となりました。四半期純利益は、前期に計上した過年度法人税等の影響により、32億37百万円（同16.3%増）の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における売上高は309億8百万円（同6.4%増）となりました。主として、既存品が伸び悩んだものの、コア・ブランド「ギャツビー」における夏シーズン品を中心とした「フェイス&ボディ」カテゴリーの牽引と女性コスメティック事業の好調な推移により、売上を拡大したことによるものであります。利益面においては、夏シーズン品の売上拡大に伴う売上原価率上昇や、マーケティング費用（販売促進費）の投下があったものの、増収効果により営業利益は38億64百万円（同3.7%増）の増益となりました。

インドネシアにおける売上高は99億78百万円（同1.0%増）と微増収にとどまりました。これは主として、インドネシア国内における女性コスメティック事業が現地通貨ベースでは堅調に推移したものの、現地通貨安で円換算額が減少したことによるものであります。利益面においては、輸入原材料のドル・円に対する現地通貨高が原価低減に貢献した結果、営業利益は11億27百万円（同6.9%増）となりました。

海外その他における売上高は57億60百万円（同10.7%増）となりました。主として、各国総じて主力ブランド「ギャツビー」や女性コスメティック事業が好調に推移したことによるものであります。利益面においても増収効果等により好調に推移したことから、営業利益は8億83百万円（同9.8%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、主としてたな卸資産の増加や売掛債権の増加により、前期末に比べ11億45百万円増の544億74百万円となりました。

負債は、主として未払金等の減少額が買掛債務と未払法人税等の増加額を上回ったことにより、前期末に比べ1億3百万円減の79億32百万円となりました。

純資産は、主として利益剰余金の増加による株主資本の増加により、前期末に比べ12億49百万円増の465億41百万円となり、自己資本比率は79.0%となりました。

#### （キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ3億90百万円増加し、26億60百万円のキャッシュ・インとなりました。これは主として、前年同期に比べて、仕入債務の増減額が5億45百万円増加して5億28百万円のキャッシュ・イン、法人税等の支払に伴う支出額が8億17百万円減少して21億9百万円のキャッシュ・アウトにとどまった一方、たな卸資産の増減額が12億75百万円減少して18億67百万円のキャッシュ・アウトとなったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ15億95百万円減少し、20億78百万円のキャッシュ・アウトとなりました。これは主として、有価証券・投資有価証券の取得および償還・売却による収支額が前年同期に比べ21億47百万円減少したことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ3百万円減少し、16億53百万円のキャッシュ・アウトとなりました。これは主として、少数株主への配当金の支払額を含めた株主配当金の支払額が前年同期に比べ3百万円減少して16億45百万円のキャッシュ・アウトであったことによるものであります。

以上の結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は、前期末に比べ11億90百万円減少し、93億60百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年7月29日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました当期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当社および国内連結子会社は当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,285	5,279
受取手形及び売掛金	6,240	7,022
有価証券	12,933	13,431
商品及び製品	4,312	5,408
仕掛品	366	288
原材料及び貯蔵品	1,873	2,547
その他	1,661	1,627
貸倒引当金	△20	△19
流動資産合計	33,654	35,586
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,941	6,728
その他（純額）	5,148	4,625
有形固定資産合計	12,089	11,354
無形固定資産		
のれん	119	58
その他	484	416
無形固定資産合計	604	474
投資その他の資産		
投資有価証券	4,252	4,499
その他	2,792	2,601
貸倒引当金	△65	△41
投資その他の資産合計	6,980	7,058
固定資産合計	19,674	18,887
資産合計	53,328	54,474

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	715	1,184
未払法人税等	813	1,110
賞与引当金	749	553
その他の引当金	434	307
その他	3,268	2,748
流動負債合計	5,980	5,904
固定負債		
退職給付引当金	1,050	1,028
その他の引当金	23	29
その他	982	969
固定負債合計	2,055	2,027
負債合計	8,036	7,932
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,394	11,394
資本剰余金	11,235	11,235
利益剰余金	26,733	28,567
自己株式	△1,848	△1,849
株主資本合計	47,514	49,348
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△559	△632
為替換算調整勘定	△5,206	△5,671
その他の包括利益累計額合計	△5,766	△6,304
少数株主持分	3,543	3,497
純資産合計	45,291	46,541
負債純資産合計	53,328	54,474

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	44,125	46,646
売上原価	19,729	21,098
売上総利益	24,395	25,547
販売費及び一般管理費	18,808	19,671
営業利益	5,587	5,876
営業外収益		
受取利息	79	94
受取配当金	80	89
その他	165	144
営業外収益合計	325	328
営業外費用		
売上割引	26	30
為替差損	10	46
その他	24	24
営業外費用合計	60	101
経常利益	5,852	6,103
特別利益		
貸倒引当金戻入額	0	—
固定資産売却益	14	17
災害損失引当金戻入額	—	60
特別利益合計	15	78
特別損失		
固定資産売却損	7	7
固定資産除却損	20	60
災害による損失	—	0
リース解約損	—	0
投資有価証券売却損	—	49
投資有価証券評価損	10	0
子会社株式売却損	14	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	17	—
特別損失合計	69	119
税金等調整前四半期純利益	5,797	6,063
法人税等	2,206	2,332
過年度法人税等	390	130
少数株主損益調整前四半期純利益	3,200	3,599
少数株主利益	417	362
四半期純利益	2,783	3,237

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,200	3,599
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△174	△73
為替換算調整勘定	△536	△606
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	△13
その他の包括利益合計	△730	△693
四半期包括利益	2,469	2,906
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,213	2,698
少数株主に係る四半期包括利益	256	207

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,797	6,063
減価償却費	1,770	1,660
のれん償却額	88	61
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	49
投資有価証券評価損益 (△は益)	10	0
子会社株式売却損益 (△は益)	14	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	8	△23
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△207	△183
受取利息及び受取配当金	△160	△184
為替差損益 (△は益)	10	△10
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,179	△1,004
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△592	△1,867
仕入債務の増減額 (△は減少)	△17	528
未払金の増減額 (△は減少)	△724	△689
その他	223	194
小計	5,041	4,595
利息及び配当金の受取額	155	174
法人税等の支払額	△2,600	△2,109
過年度法人税等の支払額	△326	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,269	2,660
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△665	△661
定期預金の払戻による収入	616	419
有価証券の取得による支出	△16,293	△24,693
有価証券の売却及び償還による収入	17,300	24,100
有形固定資産の取得による支出	△1,765	△1,023
無形固定資産の取得による支出	△157	△79
投資有価証券の取得による支出	△56	△373
投資有価証券の売却及び償還による収入	400	169
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	37	—
その他	103	65
投資活動によるキャッシュ・フロー	△482	△2,078
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,393	△1,393
少数株主への配当金の支払額	△248	△252
その他	△7	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,649	△1,653
現金及び現金同等物に係る換算差額	△109	△119
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	27	△1,190
現金及び現金同等物の期首残高	9,742	10,550
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,770	9,360

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	インドネシア	海外その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	29,041	9,880	5,203	44,125	—	44,125
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,181	948	212	3,342	△3,342	—
計	31,222	10,829	5,416	47,468	△3,342	44,125
セグメント利益	3,728	1,054	804	5,587	—	5,587

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. 報告セグメントの利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	インドネシア	海外その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	30,908	9,978	5,760	46,646	—	46,646
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,552	1,257	204	4,014	△4,014	—
計	33,460	11,235	5,964	50,661	△4,014	46,646
セグメント利益	3,864	1,127	883	5,876	—	5,876

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. 報告セグメントの利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (参考) 個別財務諸表等

(1) (参考) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	3,156	2,603
受取手形及び売掛金	3,588	3,428
有価証券	12,933	13,431
商品及び製品	2,038	3,203
仕掛品	230	140
原材料及び貯蔵品	891	956
その他	943	920
流動資産合計	23,782	24,684
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	5,710	5,587
その他(純額)	3,301	2,874
有形固定資産合計	9,012	8,462
無形固定資産		
	351	286
投資その他の資産		
投資有価証券	4,043	4,269
関係会社株式	6,986	6,986
その他	3,035	2,890
貸倒引当金	△65	△40
投資その他の資産合計	14,000	14,105
固定資産合計	23,364	22,854
資産合計	47,146	47,539

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	550	511
未払法人税等	750	915
賞与引当金	675	357
その他の引当金	394	261
その他	2,355	1,987
流動負債合計	4,727	4,033
固定負債		
退職給付引当金	659	615
その他	942	910
固定負債合計	1,601	1,526
負債合計	6,328	5,560
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,394	11,394
資本剰余金	11,235	11,235
利益剰余金	20,602	21,837
自己株式	△1,848	△1,849
株主資本合計	41,384	42,618
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△566	△639
評価・換算差額等合計	△566	△639
純資産合計	40,817	41,979
負債純資産合計	47,146	47,539

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) (参考) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	30,092	32,426
売上原価	13,095	14,598
売上総利益	16,996	17,827
販売費及び一般管理費	13,091	13,890
営業利益	3,905	3,937
営業外収益		
受取配当金	510	482
その他	116	94
営業外収益合計	626	577
営業外費用		
関係会社人件費負担金	12	22
その他	28	27
営業外費用合計	40	50
経常利益	4,491	4,464
特別利益		
固定資産売却益	—	1
子会社株式売却益	15	—
災害損失引当金戻入額	—	60
特別利益合計	15	62
特別損失		
固定資産売却損	6	7
固定資産除却損	19	55
投資有価証券売却損	—	49
投資有価証券評価損	6	—
リース解約損	—	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	17	—
特別損失合計	49	113
税引前四半期純利益	4,457	4,412
法人税等	1,692	1,750
過年度法人税等	390	24
四半期純利益	2,374	2,637

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。